

会員数	34,057	(前月比) + 85
郵送	8,632	(前月比) + 34
手配り	24,029	(前月比) - 1275

協同基金到達額 2,323,291,000円(7/31現在)  
[前月比 47,113,000増]  
協同基金出資者数 11,865名(7/31現在)  
いのちを守る助け合い募金額 26,556円(7/1~31)



発行  
健康友の会 みみはら  
民医連  
本部事務局組織部  
機関紙編集委員会  
〒590-0824  
堺市堺区老松町2丁58-1  
Tel.072-244-8061  
Fax.072-244-7860  
1部30円

# 憎しみの連鎖でなく 未来志向の対話を

## 原水爆禁止世界大会に 代表派遣



原水爆禁止世界大会が広島で開催され、健康友の会みみはらからの代表(小倉孝雄さん)も含め同仁会全体で19人が参加しました。

### 地獄絵だった島で 後世に伝える 大切さ知る

「似島」という島での幼少科会「少年少女のつどい」に参加しました。

この島は、帰還兵が持ち込む病原菌を防ぐための検疫所が設置された場所です。戦地から帰還した兵士が最初に帰る場所がここでした。弾薬庫としての役割も担っており、戦争の加害者としての側面が残っていました。

原爆が広島に投下されると、約1万人の年齢や性別

動の変遷を紹介する企画も予定しています。

健康友の会会員対象  
8月下旬から座席指定券をお配りします。(資料代等として500円)  
問い合わせは組織部まで

## 「平和と九条について考える」

# 鳥越俊太郎氏講演会



鳥越俊太郎氏

10月31日(金)  
17:00開場  
18:00開会  
堺市総合福祉会館

健康友の会みみはらは11月17日で結成30年を迎えます。これを記念し、鳥越俊太郎氏の講演会「平和と九条について考える」を開催することになりました。

鳥越俊太郎氏プロフィール  
1940年3月13日生まれ。福岡県吉井町(現うきは市)出身。  
京都大学文学部卒業後、毎日新聞社に入社。新潟支局、大阪社会部、東京社会部、「サンデー毎日」編集部に所属し、外信部(テヘラン特派員)を経て1988年4

月より「サンデー毎日」編集長。  
1989年に退職して以降、テレビ朝日系列「ザ・スクープ」「サンデーヤング」でキャスターを務めるなど、テレビメディアに活動の場を移した。  
2005年、ステージ4の大腸がんが発覚、肺や肝臓への転移を経て4度の手術を行った。2010年から始めたスポーツジムに加え2012年にはホルルマロン完走を果たすなど健康的なライフスタイルを貫いている。現在もさまざまなメディアで「ニュースの職人」として活躍中。

### 核保有国包囲 始まっている こと実感

たぐさんの方のカンパで参加させてもらい有難うございました。感想は語り尽せませんが、

1つは、核兵器は依然として9カ国が2万発保有しており、運動は進んでいないように思っていました。しかし国連事務総長メツセジで「日本で始まった署名運動が、世界中の核廃絶を望んでいる人々を励ましています」と聞き、世界の平和を願う人々の核保有国包囲は始まっていることが確信できました。

2つ目は、全国各地の「九条の会」をはじめ民医連や生協、新婦人の皆さん、また沖縄・北海道からの平和行進では青年から90代に宗教者や外国人も加わり、草の根の運動の多彩な広がりを感しました。

3つ目は、大阪代表团として舞台上がり大阪らしい笑いを加えたパフォーマンスに参加したこと、交流会では医師や看護師の新人たちと平和や人生や仕事の話も聞けました。大会は平和を学ぶ最高の場所でもあり多くの参加をお勧めします。  
(鳳支部 小倉)

## 聴診器

1か月余り世界中を沸かせたサッカーのワールドカップはドイツの優勝で幕を閉じた。日本

は一次リーグで姿を消し、自らの現在の位置を知ることとなる。ワールドカップ本選という土俵に上がったからこそ分かることがある▼日本の学校の歴史教育で、明治以降に刻く時間は少ない。夏が近づくと、先の世界大戦について考えることが多くなる。あらゆる戦争は自衛の名の下に始められてきた▼安倍内閣が憲法解釈を変えて集団的自衛権行使容認を強行したという、国民の支持がないという。一方、憲法9条は、不戦の誓いである、「軍隊は持たない」というのは憲法を護るための解釈といえる。日本国憲法という土俵の上で「解釈」はすれ違つても、イラク派兵が集団的自衛権の名の下に行われていたとしたら、自衛隊員の方々は必ずあの戦争に巻き込まれていた。戦争にルールはないのです▼中国や韓国の領土問題、北朝鮮の核兵器開発問題など日本を取り巻く今の状況は武力で解決できるものではない。ガザ地区やウクライナの現状を見ると明らかだ。イラクやアフガニスタンでの争いは終わっていない▼憲法9条を主体的に選ぶことはありませんか。戦場という土俵には上がらなくていい。  
(影山 浩)